

Vegetable & Flower Cultivation Course

● 畑作園芸課程の特徴

野菜・花き部門における優れた担い手を育成するため、野菜及び花きコースを設け、露地野菜、施設野菜、花き及び水稻に関する生理生態や栽培の基本技術、経営的手法などについて、座学と実習による実践的な学習を実施します。

＜野菜コース＞

青森県を代表する露地野菜であるながいも、にんにく、ごぼうのほか、水稻等の省力化技術、高品質・多収技術などについて学びます。また、ガラス温室やパイプハウスを利用した、トマト、きゅうり、いちご等施設野菜の栽培技術の習得を目指します。

＜花きコース＞

キク、トルコギキョウ等の切り花類やシクラメン等の鉢花の栽培方法などについて学びます。また、開花調節技術等の習得を目指します。



GPS田植え機



ねぎ植え付け



トマトの誘引作業

● 卒業生の声

傳法谷 槇起 (でんぼうや まゆき) 令和4年度卒業 畑作園芸課程



私は、営農大学校の実習の中で、様々な作物に触れながら栽培方法を学ぶことができました。自ら課題を設定し調査や研究をするプロジェクトでは、ひとつの作物をより詳しく学ぶことができました。

営農大学校を卒業後、主にごぼうや大根を栽培している農業法人に雇用就農しました。作業のなかで在学中に取得した、フォークリフトや大型特殊免許の資格が役立っています。また、新たな機械に触れたり、とても楽しく仕事をしています。

これから身につけられることがたくさんあると思うので、勉強と仕事を一生懸命両立して農業ライフを楽しもうと思います。

Fruit Cultivation Course

● 果樹課程の特徴

果樹部門における優れた担い手を育成するため、りんご及び一般果樹コースを設け、果樹全般の基本技術、経営的手法などについて、座学と実習による実践的な学習を実施します。

<りんごコース>

全国一の生産量を誇るりんごの栽培管理方法、主要品種及び有望品種の栽培特性などについて学びます。また、施肥、剪定等管理技術の習得を目指します。

<一般果樹コース>

青森県内で産地化が進んでいる、ぶどう、和・洋なし、おうとう、ブルーベリー、ももの栽培管理方法や作目・品種の選択方法、果樹複合経営に向けた作業管理方法の習得を目指します。



高密度わい化栽培植え付け



ブルーベリー剪定



なしの芽たたき

● 卒業生の声

神 瑞喜 (じん みずき) 令和4年度卒業 果樹課程



私は、卒業後に親元就農し、現在は祖父母と3人でりんご栽培に従事しています。私は普通科の高校出身だったため、農業に関する基礎的な知識・技能は営農大学校で学びました。特に、簿記とりんご栽培の講義内容は自分の助けになっています。また、農家は自ら進んで交流しない限りなかなか交友関係が広がることのない職業なので、同級生などとのつながりは、相談したいとき等に大変役立つと感じています。

私は来年、祖父から経営継承する予定で話を進めています。最初のうちは祖父の力を借りながら経営していきますが、近いうちに独力でできるようにならなければいけません。そのためには、学生生活を終えて社会に出たとしても、学習し続けることが大切だと思います。経営だけでなく、農業に関わる事柄の経験と学習を日々コツコツと積み上げて、自分の目指す農業の形を追求していきます。

Stock Raising Course

● 畜産課程の特徴

優れた畜産の担い手を育成するため、肉用牛と乳用牛の飼養管理技術、飼料作物の栽培・収穫・調製技術、経営技術などについて、座学と実習による実践的な学習を実施します。

<畜産コース>

◇肉用牛

電気牧柵利用による放牧管理技術、高品質牛肉生産のための飼養管理技術などについて学びます。

◇酪農

繋ぎ飼いの牛舎とパイプライン方式の搾乳による酪農経営技術、高泌乳牛に対応した飼養管理技術などについて学びます。



新牛舎での飼養管理



搾乳作業



肉用牛出荷

● 卒業生の声

安田 悠人 (やすだ ゆうと) 令和3年度卒業 畜産課程



営農大学校の在学中は、自分が20年余り生きてきて全く知らなかったようなことをたくさん学びました。農業に携わる人なら当たり前と言われるようなことや、より専門的なことを知識として、経験として、自分の糧にすることができたと思います。中でも専攻実習での家畜の管理や、農業機械の操作はかなり実践的で、ためになりました。

卒業後は牛の放牧場で働いています。自分は非農家で、高校も普通科、4年制の大学を卒業した農業に一切関わりのない人間でしたが、営農大学校で取得した家畜人工授精師や牛削蹄師、大型特殊免許等の資格を役立て、毎日楽しく仕事ができています。これからも農業、畜産という業界に僅かでも寄与できるよう成長していきたいと思っています。

また、自分のように、農業に無関係でも新たに関心を持ってくれる人が増えると嬉しいです。